

大非堂方為天管轄大年皆可意人也前大非山寺天宮  
以鐵齋大師之畫其間是鐵齋清畫也余昔非是年  
以鐵齋大師之畫其間是鐵齋清畫也余昔非是年  
曰在阿羅漢牙舖多聖理鐵齋清畫也余昔非是年  
立山及知智白山松月石鐘人梅三事為非清畫中  
三畫其間是鐵齋清畫也余昔非是年  
鐵齋大師之畫也  
明治二十一年七月寫於北園鐵齋畫外史

## 鉄斎の富士



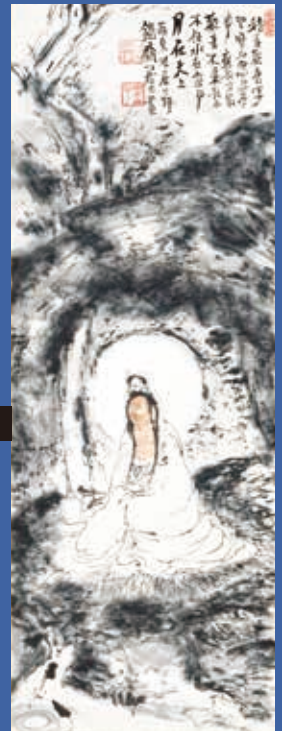
2021年  
前期：1月12日(火)～2月14日(日)  
後期：2月21日(日)～4月11日(日)

## 鉄斎の九十歳落款



2021年  
前期：4月19日(月)～6月6日(日)  
後期：6月14日(月)～8月1日(日)

## 鉄斎の仏画



2021年  
前期：9月6日(月)～10月24日(日)  
後期：11月1日(月)～12月19日(日)



鉄斎美術館「聖光殿」(長期休館中)



鉄斎美術館別館「史料館」(平成30年3月博物館登録)

鉄斎美術館では、近代文人画の巨匠・富岡鉄斎と親交を結んだ清荒神清澄寺第37世法主坂本光浄の「宗美一体」の理念とその遺志を継承して、1世紀以上にわたって蒐集されてきた鉄斎作品を広く公開展示しています。第38世法主坂本光聰が昭和50年(1975)に「聖光殿」、第39世法主坂本光謙が平成20年(2008)に別館「史料館」を清荒神清澄寺の境内に開館しました。

清荒神清澄寺所蔵の鉄斎作品ならびに関係資料は、晩年の傑作を中心に約2,000余点を数えます。絵画、書をはじめ、名工の手になる工芸品に鉄斎が絵付けを施した器玩、古画学習のための粉本、交流の証である書簡など多岐にわたり、鉄斎芸術の全貌を知ることができます。



清荒神清澄寺

鉄斎美術館 別館 史料館

TESSAI MUSEUM

